

# Crossing Setagaya Newsletter

## 世田谷区交流新聞報

## 世田谷区交流新聞報 Vol.2



(公益財団法人) せたがや文化財団 国際事業部

(公益財団法人) 世田谷文化財団 国際事業部

(公益財団法人) 世田谷文化財団 国際事業部

2021年1月15日発行

※この Newsletter は区民ボランティアの協力<sup>きょうりょく</sup>で翻訳<sup>ほんやく</sup>しました

2021年1月15日発行 ※此新聞報由区民志工協助翻譯

2021年1月15日発行 ※此新聞報由区民志工協助翻譯

### ◆ 1. 世田谷区長のメッセージ 世田谷区長メッセージが1月8日に出されました。



区長の保坂展人<sup>ほさかの びんと</sup>です。さて、夏の第二波<sup>だいに は じゅうぶん</sup>が十分に収束<sup>しゅうそく</sup>しないまま、活発<sup>かつぱつ</sup>な人の往来<sup>わらい</sup>や飲食<sup>いんしょく</sup>が広がったことを背景<sup>はいけい</sup>に、11月半ば<sup>なつか</sup>には、再拡大<sup>さいかくだい</sup>の傾向<sup>けいこう</sup>を見せた第三波<sup>だいさんば</sup>は、年末<sup>ねんまつ</sup>年始<sup>ねんし</sup>に途方もない勢<sup>いきおい</sup>いで感染<sup>かんせん</sup>爆発<sup>ばくはつ</sup>と呼ばなければならぬ段階<sup>だんかいは</sup>に入りました。

菅首相<sup>すがしゅしょう</sup>は、1月7日<sup>いちがつ 7 日</sup>に東京都<sup>とうきょうと</sup>、千葉県<sup>ちばけん</sup>、埼玉県<sup>さいたまけん</sup>、神奈川県<sup>かながわけん</sup>の一都三県<sup>いっとうさんけん</sup>に緊急事態宣言<sup>きんぎょうじたいせんげん</sup>を発出<sup>はつしゅつ</sup>し、1月8日<sup>いちがつ 8 日</sup>から2月7日<sup>にんが 7 日</sup>までをその期間<sup>きかん</sup>としました。

1月7日<sup>いちがつ 7 日</sup>は、東京都内<sup>とうきょうと ない</sup>の感染者<sup>かんせんしや</sup>が2447人と過去<sup>にん か こと</sup>最多<sup>さいた</sup>を数え、世田谷区<sup>せたがやく</sup>でも448人と過去<sup>にん か こと</sup>最多<sup>さいた</sup>となりました。年末年始<sup>ねんまつねんし</sup>の医療機関<sup>いりょうきかん</sup>の休業<sup>いっく</sup>の影響<sup>えいぎやう</sup>もあり、1月4日<sup>いちがつ 4 日</sup>が11人、5日<sup>いつか</sup>は115人、6日<sup>むいか</sup>は108人となっています。

医療体制<sup>いりょうたいせい</sup>は逼迫<sup>ひつぱく</sup>しており、このため入院<sup>にゅういん</sup>が必要な方も入院<sup>にゅういん</sup>できない状況<sup>じやうきやう</sup>であり、区の保健所<sup>ほけんじょ</sup>においても、入院調整<sup>にゅういんちやうせい</sup>に多くの時間<sup>じかん</sup>をとられ、疫学調査<sup>えいがくちやうさ</sup>や健康観察<sup>けんこうくわんさつ</sup>などへの対応<sup>たいおう</sup>が困難<sup>こんなん</sup>な状況<sup>じやうきやう</sup>であります。自宅療養<sup>じたくりやうよう</sup>の方が増えていて、これも危機<sup>きき</sup>的な状況<sup>じやうきやう</sup>です。

世田谷区<sup>せたがやく</sup>の調査<sup>ちやうさ</sup>で、12月28日<sup>じふにがつ 28 日</sup>から1月3日<sup>みづか 3 日</sup>までの年末年始<sup>ねんまつねんし</sup>の感染状況<sup>かんせんじやうきやう</sup>の調査<sup>ちやうさ</sup>では、「家族・同居人<sup>かぞく どうきよにん</sup>」40%、「職場内<sup>しよくばない</sup>（医療機関<sup>いりょうきかん</sup>、飲食店<sup>いんしょくてん</sup>、福祉施設等<sup>ふくししせつとう</sup>を除く）」17%、「友人・知人<sup>ゆうじん ちじん</sup>」9%、「飲食店<sup>いんしょくてん</sup>」10%、「福祉施設<sup>ふくししせつ</sup>」8%、「医療機関<sup>いりょうきかん</sup>」6%等です。言われているように「飲食店<sup>いんしょくてん</sup>・会食<sup>かいしょく</sup>」や「ホームパーティ」等、飲食<sup>いんしょく</sup>を介した感染<sup>かんせん</sup>が家庭内<sup>かてい</sup>や、職場内<sup>しよくばない</sup>、友人・知人<sup>ゆうじん ちじん</sup>につながっていることが想定<sup>そうてい</sup>できます。一方で、それ以外<sup>いがい</sup>でもマスクを外した会話<sup>かいわ</sup>のリスクも報告<sup>ほうこく</sup>されています。区はこれ以上の感染拡大<sup>いじやう かんせんかくだい</sup>を防止<sup>ぼうし</sup>するために、飲食<sup>いんしょく</sup>を伴う区民利用施設<sup>くみんりようしせつ</sup>の利用<sup>きりよう</sup>の休止<sup>きゅうし</sup>、利用時間等<sup>りようじかんとう</sup>の制限<sup>せいげん</sup>、再度<sup>さいど</sup>の登園自粛<sup>とうえんじしよく</sup>をおこなうなど、区民<sup>くみん</sup>の皆様<sup>みなさま</sup>にご協力<sup>きやうりやく</sup>をお願いするものです。新型コロナウイルス<sup>しんがた</sup>とのたたかいは長期戦<sup>ちやうきせん</sup>が続きます。この間<sup>つづ</sup>、リスクを抱えながら医療・福祉・介護<sup>かかん</sup>などに従事<sup>じゆんじ</sup>されている皆さんに心から感謝<sup>かんしゃ</sup>をいたします。

区民<sup>くみん</sup>の皆さんに改めてお願い<sup>あらた</sup>があります。

1. 生活<sup>せいかつ</sup>に必要な場合<sup>ひつよう</sup>を除いて、出来る限り<sup>のぞ</sup>の外出<sup>で</sup>を控えて下さい、特に20時以降<sup>かぎ</sup>の飲食<sup>がいしゆつ</sup>を伴う外出<sup>ひか</sup>は自粛<sup>じしよく</sup>してください。
2. 3密<sup>みつ</sup>を避け<sup>さ</sup>、会話<sup>かいわ</sup>をするときは必ずマスク<sup>ちやくきやう</sup>の着用<sup>かい</sup>をしてください。
3. 寒い環境<sup>さむい かんきやう</sup>でも換気<sup>かんき</sup>をするなど、家庭内<sup>かてい</sup>や職場内<sup>しよくばない</sup>での日ごろからできる感染症対策<sup>かんせんしやうたいさく</sup>を改めての徹底<sup>てつてい</sup>してください。

これ以上の感染<sup>いじやう</sup>を広げないように、一人ひとりが責任<sup>せきにん</sup>ある行動<sup>こうどう</sup>をとってください。どうか、ご自身<sup>じしん</sup>や、友人<sup>ゆうじん</sup>、ご家族<sup>かぞく</sup>の生命<sup>せいめい</sup>を守るために、改めてご自身<sup>じしん</sup>の行動<sup>こうどう</sup>を見つめ直<sup>なお</sup>してください。この感染拡大<sup>かんせんかくだい</sup>を一日<sup>いちにち</sup>でも早く収束<sup>しゅうそく</sup>させ、平穏<sup>へいおん</sup>な日常生活<sup>にちじやうせいかつ</sup>が取り戻せるよう、皆さんと一丸<sup>いちがん</sup>となってこの難局<sup>なんきよく</sup>を乗り越えていきたいと思<sup>おも</sup>います。

## ■ 1. 来自世田谷區長的訊息(寫自 2021/1/8)



我是世田谷區長\_\_保坂展人。在夏季第二波感染尚未被充分控制，而人們依舊頻繁往來、廣泛地聚餐的背景情況下，11月中旬開始有第三波再擴散的傾向，然後在新年時，我們進入了強勁地感染爆發階段。菅首相在1月7日針對東京都、千葉縣、埼玉縣還有神奈川縣，發出了從1月8號開始到2月7日的一都三縣緊急事態宣言。東京都內在1月7日達到史上最多的新感染數：2447人，世田谷區也同時達到史上最多的448人。使得1/4有11人、1/5有115人，而1/6有108人的新感染數。醫療體制現在處於緊繃狀態，為此必須住院的人可能無法入院、即使是區內保健所，也要花很多時間來調整入院排程，病學檢查以及健康觀察等醫療措施也變得相當困難。居家療養人數正在增加，這也是一個相當危險的狀態。

根據世田谷區的調查，12/28~1/3期間，新年感染來源的調查報告顯示，「家族・同居人」占40%，「職場內（扣除醫療機關、餐飲店、福利設施等）」占17%、「朋友・認識的人」占9%、「餐飲店」占10%、「福利設施」占8%、「醫療機關」占6%。如大家所認為的，我們可以假設「餐飲店、聚餐」或「轟趴」等用餐行為，和傳染給家人、同事、朋友或認識的人有關。除此之外，報告也指出未戴口罩進行對話的風險。為避免區內感染持續擴大，區民利用設施禁止飲食、並且限制使用時間（至晚上八點），還有盡可能的不要讓孩童到保育園，懇請各位區民的理解與配合。對抗新型肺炎病毒是長期戰。打從心裡的感謝，在這段期間承擔風險而從事醫療、福祉、戒護等工作的各位。再次懇請各位居民遵守以下事項。

1. 除生活必需的場合外，盡可能不要外出。尤其請不要在晚上八點後外出用餐。
2. 避免3密，與他人對話時務必戴好口罩。
3. 即使很冷也要記得換氣，不論是家裡或工作場所，請每天都徹底施行感染對策。

為了不要讓感染事態越來越嚴重，請每一個人都採取負責任行為。

懇請各位為了保護自己、朋友以及家人的生命安全，請再次檢視並調整自身的行為。

需要各位共同努力，凝結大家的力量度過這這個難關，讓我們儘早結束感染擴散的局面，回到平穩的日常生活。

## ● 1. 来自世田谷区长的信息(写自 2021/1/8)

我是世田谷区长\_\_保坂展人。在夏季第二波感染尚未被充分控制，而人们依旧频繁往来、广泛地聚餐的背景情况下，11月中旬开始有第三波再扩散的倾向，然后在新年时，我们进入了强劲地感染爆发阶段。菅首相在1月7日针对东京都、千叶县、埼玉县还有神奈川县，发出了从1月8号开始到2月7日的一都三县紧急事态宣言。东京都内在1月7日达到史上最多的新感染数：2447人，世田谷区也同时达到史上最多的448人。由于新年医疗机关休息、集中于年初感染的文书被延迟处理的情形下，使得1/4有11人、1/5有115人，而1/6有108人的新感染数。

医疗体制现在处于紧绷状态，为此必须住院的人可能无法入院、即使是区内保健所，也要花很多时间来调整入院排程，病学检查以及健康观察等医疗措施也变得相当困难。居家疗养人数正在增加，这也是一个相当危险的状态。

根据世田谷区的调查，12/28~1/3期间，新年感染来源的调查报告显示，“家族・同居人”占40%，“职场内（扣除医疗机关、餐饮店、福利设施等）”占17%、“朋友・认识的人”占9%、“餐饮店”占10%、“福利设施”占8%、“医疗机关”占6%。如大家所认为的，我们可以假设“餐饮店、聚餐”或“派对”等用餐行为，和传染给家人、同事、朋友或认识的人有关。除此之外，报告也指出未戴口罩进行对话的风险。为避免区内感染持续扩大，区民利用设施不開放飲食、並且限制使用时间（至晚上八点），还有盡可能的不要讓孩童到保育園，懇請各位區民的理解與配合。

對抗新型肺炎病毒是長期戰。打從心裡的感謝，在這段期間承擔風險而從事醫療、福祉、戒護等工作的各位。

再次懇請各位居民遵守以下事項。

1. 除生活必需的場合外，尽可能不要外出。尤其请不要在晚上八点后外出用餐。
2. 避免3密，与他人对话时务必戴好口罩。
3. 即使很冷也要记得换气，不论是家里或工作场所，请每天都彻底施行感染对策。

为了不要让感染事态越来越严重，请每一个人都采取负责任行为。

懇請各位為了保護自己、朋友以及家人的生命安全，請再次檢視並調整自身的行為。

需要各位共同努力，凝結大家的力量度過這這個難關，讓我們儘早結束感染擴散的局面，回到平穩的日常生活

## ◆ 2. 外国人のための日本語コミュニケーション講座

たのしみながら日本語を勉強する外国人のための日本語講座です。

\*水曜日コース【日時】(19:00-21:00) 1月27日、2月3日、17日、24日、3月10日  
【場所】ZOOM 【料金】1,500円/コース(1回だけ参加するときは500円)

\*土曜日コース【日時】(14:00-16:00) 1月30日、2月6日、20日、27日、3月13日  
【場所】世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー5F セミナールーム  
(東急田園都市線・東急世田谷線三軒茶屋駅すぐ)  
【料金】2,000円/コース(1回だけ参加するときは500円)

【参加できる人】世田谷区に住んでいる人、働いている人、学校に通う人で13歳以上。簡単な日本語を話せる人(JLPT N5以上) 【人数】先着20名/コース

【詳しいこと・申し込み】電話(03-5432-1538)(火~日 10:00-18:00) またはQRコードから

※新型コロナウイルス感染症の状況では、やめたり、変更されることがあります。



## ■ 2. 專為外國人設計的日文溝通講座

為想輕鬆愉快學習日文的外國人所設置的日文講座

【日期】週三班(19:00-21:00) 2021年1月27日、2月3日、17日、24日、3月10日  
週六班(14:00-16:00) 2021年1月30日、2月6日、20日、27日、3月13日

【地點】世田谷區太子堂4-1-1 胡蘿蔔塔5樓會議室  
(東急田園都市線/東急世田谷線三軒茶屋站旁)



【報名資格】13歲以上可以講點簡單的日文，並在世田谷區居住、工作或上學的人(JLPT N5以上)

【名額】20名/每班，按報名順序錄取 【費用】2000日元/每班(只參加單堂課者，每一堂課收費500日元)

【諮詢與報名】電話(03-5432-1538)(週二~週日10:00-18:00)或掃描右方QRcode進行報名

※可能會根據新型冠狀病毒狀況，調整或終止課程

## ● 2. 专为外国人设计的日文沟通讲座

为想轻松愉快学习日语的外国人所设置的日文讲座

【日期】周三班(19:00-21:00) 2021年1月27日、2月3日、17日、24日、3月10日  
周六班(14:00-16:00) 2021年1月30日、2月6日、20日、27日、3月13日

【地点】世田谷区太子堂4-1-1 胡萝卜塔5楼会议室  
(东急田園都市線/東急世田谷線三軒茶屋站边上)



【報名資格】13歲以上會說簡單的日語，並在世田谷區居住、工作或上學的人(JLPT N5以上)

【名額】20名/每班，按報名順序錄取 【費用】2000日元/每班(只參加單節課者，每一節課收費500日元)

【諮詢與報名】電話(03-5432-1538)(週二~週日10:00-18:00)或掃右方QR碼報名

※可能會根據新型冠狀病毒狀況，調整或終止課程

### ◆ 3. 電子プレミアム付区内共通電子商品券（せたがやPay）の販売について

新型コロナウイルス感染症により経営が大変な世田谷区内の小売業・飲食店等のお店を応援するため、世田谷区商店街振興組合連合会は世田谷区の支援を受けて、30%のプレミアムが付く電子商品券を発行します。申し込みを受けたあとに抽選をします。チェーン店や大型店では使えません。

申し込み期間：1月12日（火）から29日（金） 申し込み：QRコードから

当選通知：2月5日（金）にメールで通知が来ます。

※2月20日（土）から28日（日）までセブン銀行のATMでチャージができます。

商品券のダウンロードとチャージ：専用のアプリが必要です。

アプリは2月はじめころにリリースされます。（App StoreかGoogle Storeから「せたがやPay」で使えるお店：QRコードで（日本語のみ）

※当たった人は、最大一人9000円分までプレミアムがもらえます。

問い合わせ：世田谷区区内共通商品券コールセンター（日本語で）050-5434-9168（平日午前9時から午後6時まで）



### ■ 3. 關於「附贈電子優惠的區內共通電子商品券（世田谷Pay）」的販賣說明

因新型肺炎的關係，讓世田谷區內的商店、餐飲店等店家經營收到相當大的影響，為了支持他們，世田谷區商店街振興組合連合會，藉由世田谷區的支援，發行增值30%優惠的電子商品券。申請後會進行抽選，該券無法使用在連鎖商店或大型商店上。

申請期間：1月12日（二）～29日（五） 申請管道：從右側的QR碼

當選通知：會在2月5日（五）發送e-mail通知

※2月20日（六）～28日（日）間可以在Seven 銀行的ATM儲值。下載商品券和儲值：需使用專用App  
App會在2月初左右釋出（從App Store或Google Store 搜尋「せたがやPay」）

可使用店家：點擊這裡（僅提供日文） ※當選者每人最多可以獲得9000日元份的加值優惠

諮詢單位：世田谷區區內共通商品券客服中心（僅提供日文服務）

050-5434-9168（服務時間為平日上午9時到下午6時）



### ● 3. 关于“附赠电子优惠的区内共通电子商品券（世田谷Pay）”的贩卖说明

因新型肺炎的关系，让世田谷区内的商店、餐饮店等店家经营收到严峻影响，为了支持他们，世田谷区商店街振兴组合连合会，借由世田谷区的支援，发行增值30%优惠的电子商品券。申请后会进行抽选，该券无法使用在连锁商店或大型商店上。

申请期间：1月12日（二）～29日（五） 申请管道：从右侧的QR码

当选通知：会在2月5日（五）发送e-mail通知

※2月20日（六）～28日（日）间可以在Seven 银行的ATM储值。下载商品券和储值：需使用专用App  
App会在2月初左右释出（从App Store或Google Store 搜寻“せたがやPay”）

可使用店家：点击这里（仅提供日语） ※当选者每人最多可以获得9000日元份的加值优惠

谘询单位：世田谷区区内共通商品券客服中心（仅提供日语服务）

050-5434-9168（服务时间为平日上午9时到下午6时）





